



目次 2 特集：エコロ福祉基金

- 6 千葉グループからのお知らせ 風の村 UWN ちば W.Co 千葉
- 7 見守り安心サポート こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
- 8 今月の食卓：復興支援 3月のデポー

うさぎのようなエコロマークは、困った時に手を差し伸べるという思いから、耳のところが手をのびて顔を囲む形になっています。

1月理事会だより（議事抜粋）

実出席・オンライン出席の併用で開催しました。

① 12月8日に開催した虹いろフェスタ2024の振り返りを行いました。大変盛況で、当日は515人の参加・11件の加入がありました。2025年度は2026年度に迎える50周年事業の準備の年として虹いろフェスタは開催しないこととしました。

12月の組織報告 総供給高 1,103,891,108円

総組合員数 43,951人（班4,196人 個別21,587人 デポー11,808人 その他6,360人）

② 政府がまとめた第7次エネルギー基本計画に対して意見書を提出しました。

③ 福島県浪江町津島地区の住民による、ふるさとを返せ津島原発訴訟「安全を確保せず国策として原発を推進した国の責任を明らかにし津島の原状回復を実現する公正な判決を求める団体署名」に協力しました。



2025年 オリコン顧客満足度®調査
食材宅配 首都圏 第1位

エッコロ福祉基金

エッコロは「たすけあい」

エッコロは、イタリア語で「はい、どうぞ」という意味で、マークのエッコロウさぎには、困った時に手を差しのべてたすけあう、という思いが込められています。

エッコロ制度は、1986年から始まったおおぜいの組合員の参加でつくる「たすけあいのしくみ」です。この間、組合員の暮らしの変化や社会状況に応じて制度改正を行い、内容を充実させてきました。

24年度の改定では、今一度、人と人のつながりづくりから始めようと、新たに「ほっとカフェ」と「プレママ応援セット」のしくみをつくりました。ぜひ活用してください。

福祉基金

エッコロ福祉基金は、地域福祉が充実するための活動や事業に助成することで、

地域のたすけあいの力が向上し組合員の暮らしも豊かになることを願い、1998年から始まりました。組合員が拠出する毎月100円の掛金のうち、20円を原資としています。

現在は、虹の街の福祉政策を具体化する事業に活用する「エッコロファンド」と地域で福祉活動・事業に取り組む団体へ助成する「エッコロ福祉助成」の2つを運用しています。

助成枠（金額等）は毎年、理事会で決定し、開始当初から今までの助成総額は2億円以上になっています。

エッコロ福祉助成で持続可能な社会を共に

エッコロ福祉助成は、1団体あたりの上限額を30万円、総額を200万円とし、高齢者・障がい者・生活困窮者・子どもたちが安心して暮らしていくために必要



な活動や事業を行う県内の団体へ助成しています。助成活動は、「必要なものを自らまかなう」＝「自給」という、食の分野で生活クラブが大切に行っていることを福祉の分野で実践したものです。生協の事業や運動だけでは解決できない課題に取り組む団体の皆さんを応援することで、持続可能な社会の実現に寄与しています。

思いも一緒に届けます

私たちの大切な掛金でつくる基金の助成先の選考は、たすけあい委員会で構成する「審査委員会」で行います。より多くの組合員の意見が届くように組合員投票の投票数は最終審査に反映しています。投票用紙の応援メッセージ欄に寄せられたメッセージは一つ一つ切り取り、団体ごとにまとめて渡しています。団体からは「活動の励みになる」「助成金以上

エッコロ制度のしくみ

毎月100円の掛金は、組合員のたすけあいや地域づくりに活用しています。



組合員への保障・支援

- ・日常生活保障
- ・組合員活動保障
- ・託児ケアシステム風船
- ・リーディングサービス
- ・福祉・地域づくり企画助成

暮らしやすい地域に

- エッコロ福祉基金
- エッコロファンド
- エッコロ福祉助成

に感激した」と喜びの声が寄せられています。

助成活動期間中には、団体へ訪問・交流しています。申請用紙だけでは分からない活動への思いや地域の課題、また助成金がどのように役に立っているかを知る貴重な機会となっています。

たすけあい委員長 田端知江

「エッコロ福祉助成2024」報告は4・5ページをご覧ください。詳細は虹の街のホームページにも掲載しています。



第1次審査会 2023年12月1日
2023年度のエッコロ福祉助成の応募に対して審査・選考。審査委員会メンバーは理事長・副理事長・専務・たすけあい委員長・同委員の計8人。



2024 年度事業対象
エコロ福祉助成の流れ

エコロ福祉助成のすすめ方について

理事会（提案・承認） 2023/7/19

団体の募集案内・申請受付

2023/9/25 ~ 10/30

19 団体より応募がありました。

第 1 次審査 2023/12/1

通過団体 11 団体を決定しました。

理事会（報告・承認） 2023/12/12

組合員投票 2024/1/8 ~ 2/5

542 人の投票と多くの応援メッセージが寄せられました。

その後 1 団体が辞退。10 団体になりました。

公開プレゼンテーション&最終審査 2024/2/10

最終審査で 10 団体（事業）を採択しました。

助成団体の理事会承認 2024/2/20

団体へ通知 2024/2 下旬

助成証書贈呈式 2024/3/16

虹の街本部

助成実施 2024/3 下旬

訪問・交流活動 2024/4 ~ 2025/1

組合員が団体を訪問し交流しました。

団体より報告書受理 2025/4 予定

エコロファンド

エコロ制度の掛金の一部を原資に、虹の街の福祉政策を具体化する事業資金として活用されています。2024 年度のエコロファンドは、4 月の理事会で承認され、3 つの福祉事業に拠出しました（総額 350 万円）。

スワンベーカーリー柏店

事業名：障がい者就労支援事業 助成額：100 万円



当店は、2004 年 10 月にオープンし、今年開業 21 年を迎えます。一緒に働く小林さんもセットパンの手紙を書き続けて 21 年。開店当初から、共に障がい者を支えるスタッフもいます。職場が単に働く場所だけではなく、皆の大事な居場所にもなっています。今後も、元気に生涯働き続けられる職場をめざし、皆さんに愛されるお店作りをしていきたいと思ひます。

くらしと家計の相談室

事業名：生活相談・家計再生支援貸付事業 助成額：200 万円

今年度は開所 10 期目、来年度は 10 周年を迎えます。助成金は、県内全域に相談室の事業を知らせるためのホームページのメンテナンスをはじめ、リーフレット等独自宣伝物・公共機関・交通広告の掲載に使わせてもらっています。2024 年 1 月には日本福祉大学の角崎洋平先生をはじめ、日頃より活動で連携している方々をお招きして、「生協の『福祉的貸付け』に期待するもの」～社会保障としての「貸付」を考えるシンポジウムの開催費用に充てることができました。

（シンポジウム報告は次号コルザでお届け予定）



アリエッティ基金

事業名：生活再生支援事業 助成額：50 万円

「せっかく仕事が決まったのに通勤のための交通費がない」「公的な資金の受給が決まったが、何日か待たなければならない」など「ちょっとしたお金」が「すぐに」必要になる場面が多々あります。アリエッティ基金は、当生協とコミュニティケア街ねっと・生活クラブ風の村の三者で共同管理している資金で、1 口上限 3 万円・無利息・一括弁済を原則にしています。2024 年 4 月～12 月の間で、45 件 101.3 万円をお貸しし、65 件 61.1 万円の返済を受けました。

エコロ福祉助成 助成証書贈呈式

2024 年 3 月 16 日、虹の街本部・地域交流スペース渚で、2024 年度の助成証書の贈呈式が行われました。

コロナ禍で、中止になったりオンラインや併用で行われていましたが、4 年ぶりに実開催しました。

各団体へ、虹の街理事長の福住洋美さんから贈呈書等が手渡されました。



↑団体ごとに、贈呈書・組合員投票時に書き込まれた応援メッセージ（実物を切り抜いた束）・エコロ福祉基金ステッカーが手渡されました。

7 パルレ

(浦安市)

医療的ケアが必要な人やその家族を中心に“ちいき”にしなやかな輪を広げその人らしく生きるために活動しています。

今回の応募事業で、

- ① 7/20 合理的配慮
- ② 10/5 障害者権利条約
- ③ 12/15 医療的ケア児支援法の3つのセミナーを開催しました。



8 W.Co 風車

(佐倉市)

地域活動支援センターとして、病気や障がいと共にありのままで生きられる社会をめざす、仕事付き居場所です。リユース食器事業では、食器洗いなどの仕事の他に特技を生かした趣味活動にも積極的に取り組んでいます。

助成金は、食器購入や地域新聞の広告掲載料などに使用されました。



洗剤は、せっけん町の「こはく」「あんしん」を使用

9 音訳グループさくら草

(成田市)

成田市の広報誌『広報なりた』と『成田市議会だより』を音訳し、視聴覚障害者の方に「声の広報」として届けているボランティアグループでメンバーは12人、成田市保健福祉課で活動しています。助成金で、ノートパソコン1台・デバイス1台を購入し、2カ所録音や編集作業に使用。

将来的には、文字が読みづらくなった高齢者へも情報を届けたいと夢をふくらませています。



10 おやこ食堂もぐもぐ

(市原市)

コンセプトは「食を通して人と人が繋がる場」。さまざまな活動の1つ、もぐもぐこども食堂は月に1回公民館を会場として開催。誰もが平等に食べる権利を保障したいと、こどもは無料です。

食事を囲む関係を新たにつくるためにさまざまな工夫をしています。

助成金は大型冷蔵庫・炊飯器・作業台の購入に使用・活用されています。



エッコロ福祉助成 2024 年度 助成事業 団体一覧

	団体名	応募事業	助成金(円)
1	一般社団法人サイエンスエデュケーションラボ	誰も取り残さないライブ天体観望会	134,820
2	ステップ	子どもの貧困対策としての学習支援	102,150
3	産後笑顔向上委員会	「80歳まで産後☆」～ママが笑顔だと家族みんながハッピー～☆はじめの第一歩	300,000
4	かまがや ベビーサークル	足を育てる足育講座	143,049
5	一般社団法人コットンママ 社会福祉士事務所わたなべワーカーズ	①千葉県内沿線主要駅周辺のパトロール及びアウトリーチ活動 ②「記憶」映画会上映と意見交換会	300,000
6	あびこ市民活動ネットワーク	子ども応援団事業 生きづらさからの大脱出 part8	178,520
7	パルレ	“未就学から高校まで”～ともにまなび、ともに暮らすインクルーシブ社会の創造へ、草の根チャレンジ!	96,000
8	NPO 法人ワーカーズコレクティブ 風車	障がいや病気と共にありのままで働ける仕事提供のための設備、仕事拡大活動	248,600
9	成田市音訳グループさくら草	広報なりた・市議会だより・自主テープの音訳活動	189,800
10	おやこ食堂もぐもぐ	孤食をなくそう!“食”を通じた関係づくりプロジェクト	300,000
		助成総額	1,992,939



エコ福祉助成 2024年度

助成を通して、「必要なものを自らまかなう」=「自給」という、食の分野で生活クラブが大事にしていることを福祉の分野でも実践しています。

2024年度事業に助成を受けた10団体を組合員が取材し、レポートしました。名称右の括弧内は主な活動拠点です。

レポートの詳細はこちらから→



1 サイエンスエデュケーションラボ (柏市)

天体の像をカメラで撮影してライブ映像としてディスプレイに映し出すテレビ望遠鏡を助成金で購入し、今年度は小学生を対象に専門家による講義と天体観望会を開催しました。「天体観察の面白さ」の体験を提供しています。



2 ステップ (白井市)

学習環境が整わない中学生を対象に、学習習慣を身につけ、学ぶ楽しさを伝える目的で無料の学習支援を実施。公共施設にて週2回、元教員等のボランティア14人と大学生1人で、18人に教えています。

出席率は85%と高く、個々に合う学びの場が実践されています。



3 産後笑顔向上委員会 (千葉市)

80歳まで産後をモットーに産後のママを笑顔にする活動。産後の笑顔とはココロの安心の信頼できる情報を得ることと、千葉市を中心にお話会を開催。

助成金はお話会の会場費・講師料・託児料・印刷製本費・備品費に使用されました。



4 かまがやベビーサークル (鎌ヶ谷市)



大人たちが、子どもの成長を見守る目を養い「足育」「口育」を知ることをきっかけに、「子どもから大人まで健康な体づくりについて考えるようになって欲しい」という願いを込めた講座を開催。子育て中・子どもに関わる職につく方が大勢参加しました。

5 コットンママ (千葉県)

生きづらさを抱えた青少年の掘起しのための夜間パトロールとアウトリーチ活動を月2回、千葉駅や船橋駅で行い、ティッシュ等と一緒に連絡カードを渡し、つながる一歩をつくっています。

上映会・トークセッションではSOSを出せずに苦しむ青少年と背景を理解する機会になりました。



6 あびこ市民活動ネットワーク (我孫子市)

今回の応募事業である「子ども応援団事業 生きづらさからの大脱出 part8」として、「これからの我孫子の居場所を考える～シンポジウムごちゃまぜのまちづくり～」を12月8日に開催しました。6人のパネリストと共に参加者も、「子どもや若者・高齢者がごちゃまぜになって誰も孤立させない地域づくり」について考えました。





生活クラブ風の村

事業本部：事業本部：佐倉市山崎 529-1

tel : 043-312-0833 fax : 043-312-0208

<https://kazenomura.jp/>

e-mail : info@kazenomura.jp



しています。また、**職員の優位性**も虐待発生の主な原因としてあげられます。知らず知らずのうちに職員主体の目線で支援を行い、これを放置し常態化すると私たちのめざす支援から遠く離れてしまうことになります。

虐待が発生しない環境づくりは、定期的に研修を受け初心に戻ることに、常にご利用者と真摯に向き合い相手を知りたいと思うこと、チームとして専門性を高めて気付きを共有し支援目標に生かすこと等があげられます。また、管理者は職員が意見を言いやすい職場運営をめざし、心理的安全性を担保すること、職員自身はストレスを溜め込まないためのセルフコントロールを身につけていくことも大事なことです。

風の村の理念にある、一人ひとりの個性と尊厳を尊重するために、私たちは、日々コツコツと地道な努力を積み重ねていくものでありたいと思っています。

生活クラブ風の村副理事長 島田朋子

虐待の発生しない職場環境をめざして

何らかの理由で、自分の意志や思いを言葉で伝えることができない方に対して、私たちは無意識に「あきらめ」や「我慢」を強いている場合があります。そのことを念頭に置いてご利用者と向き合うことはとても大事なことです。私たちはご利用者の立場に立つて物事を選択しているつもりでも、どこかに**職員主体**の思考が潜んでいて、ご本人のためと思っているのに、それとは逆の言動をとってしまいがちなのです。自分の選択に「迷い」や「不安」が生じることは寧ろ健全であり、決して本人に成り代わることはできないからこそ、その方を理解する



ために知識や技術を向上させたいという思いが生まれてきます。

虐待が発生する主な原因として、**支援の知識や技術の不足**があります。繰り返し研修を重ねていても、本人のために行っていたことが不適切ケアであったというケースが年に数件発生

UWN ちば 住所：千葉市中央区中央 3-9-9 エレル千葉中央ビル 304



tel : 043-356-0811 fax : 043-306-2574

<https://uwnchiba.net/>

e-mail : info@uwnchiba.net

ワーコレ千葉 事業本部：柏市十余二 380-97 柏センター内



tel & fax : 04-7134-0072

<https://wcochiba.org/>

e-mail : wcochiba@s2.dion.ne.jp

「働きづらさを抱える方」を職場と連携してサポート！

「働きたいけど何ができるかわからない…自信がない…」ひきこもっていた方や人間関係が苦手な方・仕事で辛い経験をされた方など、働きたいけどどうしたらいいか悩んでいる方がいます。

千葉市就労準備支援室では、このようなお悩みのある方の働く前の準備をサポートしています。

就労体験 という支援メニューでは、企業や事業所のご協力のもと、職場での日頃の業務を切り分けてもらい、短期間の職場体験を実施しています。「仕事のイメージがついた、自分にもできた」との感想を持たれる方も多いです。

生活クラブグループや生活協同組合など複数事業所で長く就労体験受入れにご協力いただいています。

今後も企業・事業所と連携しながら、働くためのサポートを進めていきたいと思ひます。



就労体験のようす

「キッチンカーで GO !」で こども食堂

当 W.Co 千葉県連合会東葛エリアでは、各所にキッチンカーで、毎年こども食堂としてワーカーズがつくるお弁当の無料配布とフードパントリーを行っています。

今年は3月8日、デポー松葉町の「よしみちマルシェ」に参加。フードパントリーは柏・松戸ブロック（デポー新松戸・大津ヶ丘・松葉町・おたかの森を含む）の

虹の街組合員からの寄贈品をデポーワーカーズのメンバーも回収・配布します。同時に、各事業所がつくるお弁当や総菜・入れたてコーヒーなどを販売し活動のアピールをしますのでワーカーズの働き方について興味を持っていただければと思います。ぜひ、デポー松葉町へ！



ワーコレカフェ 小雨決行

3月8日(土) 会場：テポー松葉町

11:00 ~ キッチンカーで GO !
大津ヶ丘こども食堂・紙ふうせん・松葉町こども食堂が弁当&フードパントリー用品を 100 食分準備します
中学生以下 無料・大人 400 円です。

12:00 ~ いろいろ販売
・焼き菓子&コーヒー(自然の食卓)
・惣菜&弁当(まほうば)
・手づくり小物(ういづ&紙ふうせん)

見守り安心サポート

60歳以上

個配

要登録

無料

「見守り安心サポート」は、週1回の配達時に注文や受け取りについて、離れて暮らす親族等へメールでお知らせします。緊急時には救急車等の手配と同時に登録した連絡先へ連絡します。対象は60歳以上の個配組合員ご本人、事前登録が必要です。

年々、組合員やその家族から「一人暮らしで不安」「離れて暮らす高齢の親が心配」の声が増えてきました。住み慣れたわが家で安心して暮らしたい願いを無料でサポートしています。

たすけあい委員会

・・・利用者の声・・・

母(組合員): 転んで、歩くのが不自由になってしまい、エッコロ制度を利用した際に、見守り安心サポートを教えてもらい、娘と相談して登録しました。

娘: ケガをして、認知症の疑いもあり、離れて暮らしているためとても心配していました。毎週配達が終わると私のスマートフォンにメールが届きます。「きょうも消費材を受け取ったのね!」と確認でき、安心しています。



虹の街見守りキャラクターのみまもくん配達時に異常がないか見守ります。



登録など詳しくはこちら

週1回の見守りも、つながっているから安心!



こんにちはー配達で〜す!



お知らせ

第 49 回通常総代会開催と総代選挙

2025 年 2 月 18 日 理事会

生活クラブ生活協同組合 定款第 50 条に基づき、当組合の第 49 回通常総代会を下記の通り開催します。

記

日時: 2025 年 6 月 18 日 (水) 10:00 ~ 13:00

会場: 千葉市美浜文化ホール メインホール

議案:

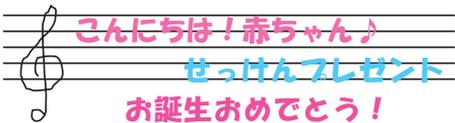
- 第 1 号議案 2024 年度活動報告の承認の件
- 第 2 号議案 2024 年度事業報告、決算報告及び剰余金処分の承認の件
2024 年度監査報告
- 第 3 号議案 2025 年度活動方針及び収支予算計画の決定の件
- 第 4 号議案 役員選挙の件
- 第 5 号議案 役員報酬決定の件
- 第 6 号議案 定款の一部変更の件
- 第 7 号議案 組合員の法定脱退処理の件

以上

総代選挙のお知らせ

生活クラブ生活協同組合定款第 45 条に基づき、当組合の総代選挙を実施します。総代は生活協の最高決定機関である総代会に出席し、組合員の代表として活動報告・決算・剰余金処分・活動方針・予算等を審議し決定する重要な役割を持ちます。その任期は1年です。総代選挙は、生活クラブ生活協同組合総代選挙規約第2条に則り実施します。その要領については、総代選挙管理委員会が4月1日に公告します。立候補される組合員は、公告された要領を確認の上、総代選挙管理委員会へ所定の手続きを通して届けてください。

以上



お誕生おめでとう!

せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

石川 蓮菜 (れんな) ちゃん 2024.05



プレゼントは、固型せっけん1個・台所用液体せっけんおれんじミニ 200ml・絵本『せっけん生活はじめませんか』などです。

配達時またはデポフロアに提出してください。

組合員氏名	組合員番号			申込締切
<p>こんにちは!赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請書 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)</p>				<p>1歳の誕生日の前日までに申請してください。</p>
赤ちゃんのなまえ	ふりがな	赤ちゃんの生年月	20 年 月 生まれ	
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。(はい・いいえ)				



↑ WEB からの申請はこちらから



はじめまして

「うみねこ」のある女川町おながわは、東日本大震災が引き起こしたの大津波（最大津波高 14.8 m）で、人口の1割弱が死亡または行方不明、住宅の約9割が被害を受け、町は一変しました。

「うみねこ」の活動原点は、避難所での生活が続かなか、慣れない環境で頑張っているママを少しでも楽しめたいと始めた子守り活動。その後、避難所から仮設住宅に移り住む高齢者が孤独にならないように布草履づくりや集会所のイベントなどを始めました。しかし、そこには男性は来ず、引きこもりがちになっていました。

漁業を失ったお父さんたちの居場所を作りたい！海が無理なら陸の養殖＝畑作業へと発想を転換し、がれきだらけの畑をボランティアと共に片づけてから話を持ちかけました。

選んだ作物はとうがらし。高齢でも軽いので体に負担が少ない、収穫が早く手入れが楽なことが理由です。いちじくは、津波で海水を被り、2年後に芽を出し復活した2本の木がはじまりです。

お父さんたちは徐々に動き出し、毎年つややかで香り高い唐辛子がたわわに実るようになりました。いちじくの木は年々増え、今では大きく立派な木に成長しています。

一般社団法人コミュニティスペースうみねこ（宮城県女川町）

人と人をつなげて、女川の人を元気にする活動を続けている「うみねこ」さん。千葉の私たちも消費材を利用することで、つながりの輪に入り、一緒に笑顔を増やしていきましょう。



写真上：茶色の建物が「うみねこ」の拠点「ゆめハウス」。2階の窓の上に、津波到達線がある。建物の右側や手前が畑。下：お父さんたちも作業の休憩中
↓10週の千葉カタログで注文できます。（年1回取組）

潮風とうがらし(赤・青) & いちじく葉茶

潮風とうがらし(赤・青)

潮風がたっぷりあたって育ったとうがらし。赤唐辛子は醤油系のスープなどによくあいます。(辛)
青唐辛子はざっぱりした塩系のスープとよくあいます。(激辛)



いちじく茶葉

海辺の太陽をたっぷり浴びた葉っぱを使ったお茶は、ほんのり甘い香り。ルチンやカルシウム・マグネシウムなど生活習慣病予防・高血圧に良いとされる成分が豊富に含まれています。(埼玉大学食品学研究所調べ)



3月のデポー



- 黒豚入荷 3/6
- 金華豚入荷 3/20
- ほうきね牛入荷 3/1・15・29



週替わりで豚肉加工品 特別価格
週替わりで開拓牛加工品

10% off

せっけんの街の日 3/3 せっけんの街の品目
*大津ヶ丘・園生は3/4

5% off

「歩」クッキーウィーク 3/3～8

生産者と消費材を紹介。3/7・8は各デポーのおすすめ品
牛乳利用キャンペーン 3/4～29

新生酪農のヨーグルトやアイスが週替わりで特別価格
ハッピーバッグの日 3/7・8 お得です

人気の福袋：3月はノンカップ麺セット

5% off

化粧品ウィーク 3/10～15

ハイム化粧品とJBPの化粧品を紹介。おすすめ品

10% off

牛肉キャンペーン 3/10～15 開拓牛全品

三元豚小間切大容量パック入荷 3/17・21・24・28

15% off

イタリアンウィーク 3/17～22

ニューオークポの pasta 紹介。21・22は各デポーのおすすめ品

冷凍品お買い得の日 3/19 冷凍品2P以上の利用で

5% off

春休みフェア 3/21・22

お手軽ランチとおすすめのおやつ類を紹介

10% off

加工肉キャンペーン 3/24～29 4品目が

10% off

10:00 オープン!



お休み

- 3月 2・9・16・23・30日
- 4月 6・13・20・27日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

今月のピックアップ

生産者来所! 1～3月開催。試食・試飲もあります。
詳しくはデポーやHPなどでご確認ください。

2/28・3/1 **ダブルポイントデー**

3/14・15 **トリプルポイントデー**

3/28・29 **ダブルポイントデー**

生まぐろ入荷: 3/1 浦安・7 真砂・8 園生・
21 大津ヶ丘・22 松葉町



↑デポー情報



新規登録で200円引きクーポンプレゼント

LINE ポイントラリー実施中!

デポーカードでの一括払い・牛乳1本利用・デポー独自企画の予約品購入で1ポイント。お友達紹介で10ポイント。20ポイントで200円分のチケット配布!

